

第2回男女共同参画推進懇話会「今後の取り組みについて」委員意見まとめ			
取組対象等	課題	アプローチ先	アプローチ方法等
企業労働者・働く場	男性の育休取得の推進 職場の意識改革	企業の上司 企業労働者	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知（育休休業を取ったものの、実際のところ何をすればいいのかわからない、という新たな課題にぶつかることも） ・男性の育休取得促進のキャンペーンや研究会を行う ・ワークライフバランスの意識を高めるための研修を行う ・父親同士のネットワーク形成を促進する
	企業の福利厚生面に女性の視点を	企業	担当者に女性を起用するように促す
地域活動	家庭内で意識改革を促す	各家庭	男女共同参画を推進するための啓発グッズの作成
	地域活動における固定的性別役割分担意識の解消	地域のリーダーとして活躍が期待される30代の方	地域会議やセミナーを開催
	地域で孤立する高齢独居男性への支援	家事能力がない・地域活動に参加していないシニア男性	衣食住に関わる技術を身につけ自立して豊かなシニアライフを過ごすための講座や、料理、整理整頓術、買い物のコツ等を学ぶ講座を開催
	女性の地域活動への参画	地域活動に参加していない女性	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が参加しやすい環境づくり ・男性側の意識改革
子育て世帯・教育の場	子どもたちに男女共同参画の考え方を広める	教育現場	子どもを対象に男女共同参画の標語の作成を依頼
		子育て中の親子（父親・母親）	家族で男女共同参画について考える機会を作る
		女の子・男の子	<ul style="list-style-type: none"> ・女の子の経済的な自立意識を育む ・男の子に生活面での自立を促す
男女共同参画についての啓発	知識の普及	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・広報あいさいやSNSでの発信頻度を上げてアピール ・ミニカレンダー付のPRカードの作成 ・ジェンダーチェック表の作成